交通事故の発生状況と死亡事故の特徴

～ 令和元年9月29日現在 ～

県内の交通事故死者４３件４５人（前年比＋４件＋５人）

1 交通事故発生状況（令和元年9月29日現在概数）

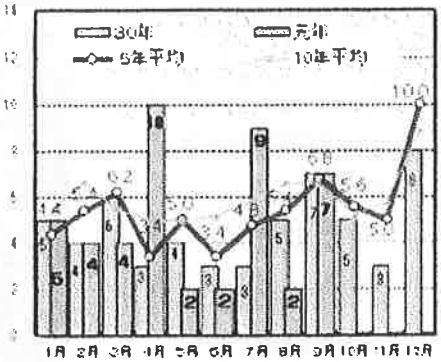
区分	発生件数	死亡事故		負傷者数		
		件数	死者数	重傷	軽傷	計
本年	4,112	43	45	434	4,613	5,047
前年	4,874	39	40	416	5,656	6,072
増数	-762	4	5	18	-1,043	-1,025
減率	-15.6	10.3	12.5	4.3	-18.4	-16.9

区分	死者の状態別(人数)				高齢死者の状況(人数)		高齢運転者
	四輪車	二輪車	自転車	歩行者	高齢者	高齢歩行者	
本年	20	9	2	14	14	7	7
前年	17	6	5	12	21	8	11
増数	3	3	-3	2	-7	-1	-4
減率	17.6	50.0	-60.0	16.7	-33.3	-12.5	-36.4

2 全国及び東北の死者数（令和元年9月29日現在概数）

区分	全国	東北	宮城県	青森県	岩手県	秋田県	山形県	福島県
本年	2,210	201	45	28	37	25	21	45
前年	2,455	234	40	34	44	30	36	50
増数	-245	-33	5	-6	-7	-5	-15	-5
減率	-10.0	-14.1	12.5	-17.6	-15.9	-16.7	-41.7	-10.0

【令和元年月別交通事故死者数】



3 令和元年中の交通死亡事故等の主な特徴

(1) 歩行者の交通事故死者は３割強、前年比２人増加

歩行者の交通事故死者は14件14人（前年比＋２件＋２人）で全体の３割強（31.1%、45人中14人）を占めており、14人中７人（50.0%）が高齢者です。

また、歩行者事故は14件中12件が夜間に発生しており、事故類型別では、道路横断中７件、路上横臥３件、その他４件（うち、駐車場等２件）になります。

(2) 二輪車の交通事故死者は前年比３人増加

二輪車乗車中の交通事故死者は９件９人（前年比＋３件＋３人）で、前年と比較して増加しています。

事故類型は、単独事故５件、正面衝突３件、右折直進１件になります。

(3) 自車線はみ出しの事故は５割以上、前年比８件増加

路外逸脱による単独事故、正面衝突等自車線をはみ出しての交通死亡事故は23件25人（前年比＋８件＋９人）で、全体の５割以上（53.5%、43件中23件）を占めています。

内訳は、四輪車単独11件、二輪車単独４件、正面衝突８件になります。

(4) 交通事故死者の３割強が高齢者、前年比７人減少

高齢者の交通事故死者は14件14人(前年比－６件－７人)で全体の３割強(31.1%、45人中14人)となります。

状態別では、歩行中が７人(道路横断中５人、その他２人)で、自転車と二輪車乗車中が１人ずつ、四輪車乗車中が５人になります。

※ 参考～８月末現在の全国高齢死者割合：54.2%、全国交通事故死者1,925人中高齢者1,043人

(5) 高齢運転者事故は１割台半ば、前年比４人減少

高齢運転者による交通死亡事故は、７件７人（前年比－４件－４人）で、発生割合が１割台半ば（16.3%、43件中７件）となり、前年と比較して減少しています。

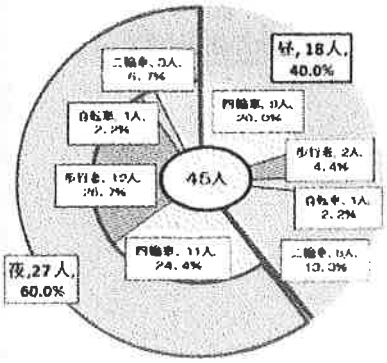
事故類型は、単独事故３件（工作物衝突２件、路外逸脱転落１件）、人対車両２件、正面衝突と出会い頭が１件ずつになります。

(6) 飲酒運転事故の発生状況（人身事故のデータ）

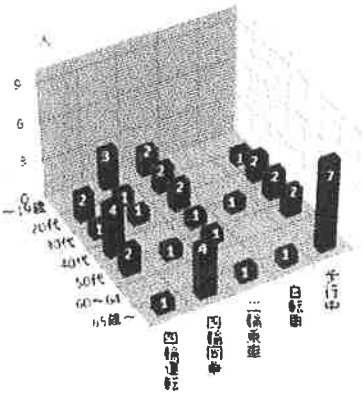
飲酒運転（原付以上）による死亡事故は４件４人（前年比＋１件＋１人）です。

また、県内の飲酒運転による人身事故は49件（重傷７人、軽傷60人）で、前年比－13件（負傷者－15人）になります。

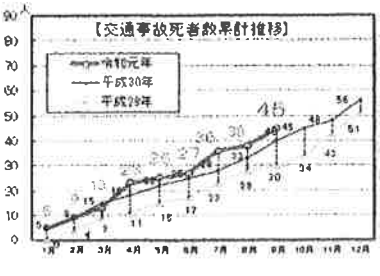
【令和元年昼夜別・状態別死者数】



【令和元年状態別年齢別死者数】



【交通事故死者数累計推移】



～ *秋の交通安全県民総ぐるみ運動展開中* ～

令和元年９月２１日（土）から３０日（月）までの１０日間

期間中の交通死亡事故４件４人（前年比＋１件＋１人）